

電子基準点の耐災害性強化により、災害時も安定的に地殻変動監視を継続する(全国)

事業者：国土交通省 国土地理院

- (1) 1 激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策
人命・財産の被害を防止・最小化するための対策
- (2) 2 交通ネットワーク・ライフラインを維持し、国民経済・生活を支えるための対策
- 2 予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策

- (1) 3 国土強靱化に関する施策を効率的に進めるためのデジタル化等の推進
- (2) 3 伝達の高高度化



機器の更新

機器更新の様子

引込柱の交換

折損

腐食

交換

コンクリート柱

鋼管柱

対策名：106 電子基準点網の耐災害性強化対策

主たる施策グループ：5-5) 太平洋ベルト地帯の幹線道路や新幹線が分断するなど、基幹的陸上海上航空交通ネットワークの機能停止による物流・人流への甚大な影響



事業名：電子基準点網の耐災害性強化

- ポイント**
- 電子基準点の非常用電源の更新等により、耐災害性を強化
 - 災害時においても安定した観測を継続し、地殻変動を監視

地域の概要・課題

電子基準点網は、全国約1,300か所に設置された電子基準点と中央局で構成されており、地殻変動監視や測量のほか、ICT施工等の位置情報サービスにも広く利用されている重要なインフラです。

令和元年房総半島台風及び東日本台風において、長期間の停電が広域で発生したため、電子基準点の観測、データ提供が停止する事態となりました。

事業の概要

広域同時多発的な災害に備え、長期間の安定稼働を目的に、電子基準点の非常用電源の更新・機器の省電力化、引込柱の交換を実施しました。

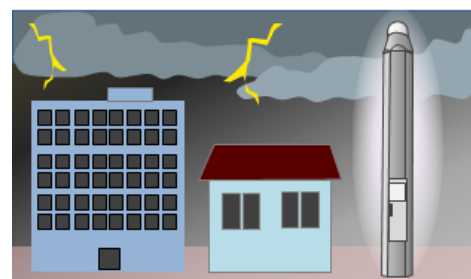
これらをはじめとした耐災害性強化対策を令和7年度までに延べ2,000件程度実施する予定です。

見込まれる効果

非常用電源の更新及び機器の省電力化を行ったことで、災害等による停電時においても電源を確保し、停電時においても安定的な稼働が見込まれます。

コンクリート製の引込柱に交換したことで、腐食による劣化・倒壊を防止し、電力・通信の安定的な供給が見込まれます。

これにより、災害時においても測量や地殻変動監視が継続されるとともに、電子基準点網を活用したICT施工等の位置情報サービスの安定的な利用につながります。



長期停電時も安定稼働